

祝辞

PTA 会長

久保田 哲史

新入生の皆さま、ご入学本当におめでとうございます。PTA 会長の久保田と申します。私は PTA 会長であるとともに、本校の前身である法政一高の卒業生、OB でもありますので、PTA 会長として、そして皆さんの先輩として、一言お祝い申し上げます。

皆さんは、ここ数年の間、通常の学校の勉強もさることながら、進学塾などにも通われて、大変なご苦勞をして本日の日を迎えたことと思います。ここで皆さんに一つお願いがあります。それは、勉強漬けの毎日から解放され、ホッとした日々を過ごしていることだと思いますが、どうか早く気持ちを切り替えて、何か目標を持って毎日を過ごして頂きたいのです。例えば「私は将来弁護士になりたいから、弁護士になるための勉強を始めます。」うーん、もしもこんな目標を持った方がいたら凄いですねえ。でも、ここまでじゃなくても、例えば「私は付属校に入ったんだから、何か部活動に入部して頑張りたい。」いいじゃないですか一、部活動。私も高校時代は水泳部でした。目標の大きさや達成までのスパンについては、一人一人違っていいと思いますが、とにかく、何かしらの目標を持って新しい生活を送ることが、充実した学校生活への第一歩だと考えます。人は易きに流れます。私が小学校を卒業するときに、担任の先生が言ってくれた言葉があります。それは「いいか久保田。ぬるま湯に浸かるなよ。」という一言です。この言葉の意味は、易きに流れて「この位やればいいや。」と安易で楽な道を選んでしまうと、そこからなかなか抜け出せないという意味です。私はぐうたらな性格で、すぐに易きに流れてしまうので、それを防止するために、自分の目標を長期、中期、短期ごとに立てて、毎日を送るように心がけています。

口幅ったいことを申し上げましたが、皆さんの学校生活がいよいよ始まりました。皆さんの中にある「種」は、この先、沢山の光や水を浴びながら、芽が出て、そして花が咲き、実を結んでいくことでしょう。皆さんの「種」が、大きく美しい実を結ぶかどうかは、目標を持って、毎日充実した日々が送れるかにかかっていると私は考えます。どうか皆さんの学校生活が、まぶしく輝く日々であることを祈念いたしまして、私の祝辞とさせていただきます。

本日は、本当におめでとうございます。